



寺嫁まめこの ひとこと通信

お寺のことや仏教のことをもっと身近に！そんなことをまずは自分で感じてみよう～、と思いながら書いている寺嫁のつぶやき。毎月ほぼ8日に発行

VOL.4 (平成31年2月発行)

立春過ぎましたね～。節分には地域の豆まきにてかけ、恵方巻をいただき、家の中で豆まきをしました！この立春を1年の始まりとする考え方もあります。いつでも新しい1日の始まりです。充実した1日、そして、1年となりますように^^

「死ぬことはわかっている。」 by お釈迦さま

2月15日はお釈迦様のご命日です。なのでお寺では2月に涅槃会(ねはんえ)という法要を行います。

さて、お釈迦さまが亡くなられたときのことを子供でもわかるように紙芝居があるのですが、その中でお釈迦さまは亡くなる直前、弟子に、「死ぬことはわかっている。」と言っています。



死ぬことはわかっている。…私も常識として、自然の摂理としていつかは必ず死ぬ、ということを知っています。でもただ知っている、というだけで、だからどうする、ということもなく毎日暮らしています。

明日は死なない(たぶん)。

1か月後も死なない(たぶん)。

おばあちゃんになるまで死なない(つもり)。

と勝手に思っていますが、そんなわけではなく、急に命が終わる可能性は生き続ける可能性と同じくらいあるはず。けどそこはほとんど考えない。本当はそれではいけないんですよね。

死を意識することがよりよく生きることにつながる、ということもなんとなくわかってはいるけど、常に意識しておくのは難しいです。



だから涅槃会があるのではないのでしょうか。そして【死】というものを考えてみる機会にするのはいかがでしょうか。縁起が悪い、なんて思わず、自分の命を生かす機会にできたら、それはとても素晴らしいことだと思います！

…ちなみに私は3年半くらい前、鈴木おさむさんと大島美幸さん夫妻の『30代40代夫婦への 遺言書のススメ』という本に触発されエンディングノートを書きました。書きっぱなしにしているので久しぶりに見直してみます！